

# 株式会社北國銀行



## 全拠点からのローカルブレイクアウトと エンドポイントセキュリティ強化により クラウド時代のワークスタイル環境を実現



### 製品 & サービス

- Cisco SD-WAN
- Cisco Umbrella
- Cisco AnyConnect
- Cisco ASA

### 課題

- 事業環境変化やテクノロジー進化を捉え、銀行特有のネットワークの姿を抜本的に見直したい
- クラウドをフル活用するためには全行員が安全にインターネットに接続できる環境が求められる
- 増大するトラフィックに備え、センター集中型のネットワークとセキュリティから脱却したい

### ソリューション

- Cisco SD-WAN により全拠点からのローカルブレイクアウトを実施
- 利便性の低い VDI から FAT クライアント化し、エンドポイントセキュリティに Cisco Umbrella を導入、AnyConnect VPN とも連携
- PoC 実施により実用性を検証、プロジェクトを早期に立ち上げ

### 結果～今後

- 全店舗への SD-WAN 展開を実質 3 か月間で完了
- 場所やツールを意識することなく、クラウドを活用した安全な業務が実施可能に
- 今後も先進のテクノロジーを検証し、変化に対応できる働き方の進化を目指す

北陸地方を代表する地方銀行である株式会社北國銀行は、他行に先駆けた積極的な ICT 利活用企業としても知られています。今回、同行はクラウドサービスのフル活用が可能なインターネットネイティブなネットワークのあるべき姿を目指し Cisco SD-WAN と Umbrella を導入。全拠点から直接インターネットに接続するローカルブレイクアウトおよび、DNS レイヤによるエンドポイントセキュリティの強化により、どこからでもシンプルに安全かつ利便性の高い、クラウド時代のワークスタイル環境を実現しました。

**クラウドをフル活用するインターネットネイティブなネットワークの実現には SD-WAN と Umbrella によるエンドポイントセキュリティ強化が最適と考えました。**

——株式会社北國銀行 システム部 システム企画課長 新谷 直樹 氏

北陸地方を代表する地方銀行である株式会社北國銀行。石川県金沢市を本拠地に、北陸三県に 105 店舗および東京、大阪、愛知、シンガポールにも支店を展開しています。2014 年には全社にシンクライアント端末を展開、2021 年には国内初となるパブリッククラウドを活用したフルバンキングシステム稼働が計画中であるなど、積極的な ICT 利活用企業としても知られています。

### 課題

今回のプロジェクトで目指した方向性を、システム部 システム企画課長 新谷直樹氏は「クラウドネイティブ、インターネットネイティブなネットワークのあるべき姿を求めました。」として、これまでの課題および検討の経緯を次のように語ります。「事業環境の変化やテクノロジーの進化を捉えたとき、セキュリティのみが重視され利便性の低い銀行特有のネットワークの姿を、抜本的に見直す時期に来ていると考えました。2014 年から『どこでも営業店』のコンセプトで活用してきた VDI ではログインが面倒、セッションが不安定になると固まる、通信断が起きるといった利便性面での課題を抱えていました。これからクラウドサービスを積極的に活用するためには、全行員が安全かつ普通にインターネットを利用できるようにする必要があります。



株式会社北国銀行  
システム部 システム企画課長  
新谷 直樹 氏



株式会社北国銀行  
システム部 システム企画課長  
吉川 智章 氏



株式会社北国銀行  
システム部 システム企画課  
管理グループ（セキュリティ）  
調査役  
丸金 正和 氏



株式会社北国銀行  
システム部 システム企画課  
課長代理  
八田 敦史 氏

同時に、増大するトラフィックに備えるためにはセンター集約型のネットワーク構成の見直しも求められます。その上で、全拠点のデバイスから直接インターネットに接続できるブレイクアウトの仕組みが最適との結論に達しました。」

セキュリティ面について、システム部 システム企画課長 吉川智章氏は「Microsoft 365 をはじめとした業務アプリケーションのクラウドサービス活用を進める中で、従来のインターネットとの接続ポイントを絞り、社内との境界線だけを守るといったセキュリティの考え方を見直す必要がありました。クラウドサービスの機能や活用メリットを最大限享受するため、情報系ネットワークは基本的にインターネット接続を許可して、クラウドをフル活用したい。そのためには FAT クライアントを利用する必要があり、新たなエンドポイントセキュリティの強化策が求められました。」と語ります。

## 銀行特有のあり方を見直し、 クラウドネイティブなネットワークの あるべき姿を求めました

### ソリューション

#### ネットワーク製品の信頼性と将来性で Cisco SD-WAN を選定 全拠点展開スピードと運用時の統合的なサポートにも期待

複数社から提案を受けた同社は、NTT 西日本が提案する Cisco SD-WAN と Cisco Umbrella の採用を決定します。システム部 システム企画課 課長代理の八田敦史氏は、ISR ルータをベースとした Cisco SD-WAN を選定した理由を次のように話します。「当社はシスコのネットワーク機器を使用しており、基幹ネットワークのデジタル化基盤としての信頼性を重視しました。全拠点への展開にスピード感を求めたこともあり、構築のみならず運用を含め、統合的に手厚いサポートが受けられることや、シスコ ISR をベースとした SD-WAN であれば将来に渡ってサービスとして進化し続ける点にも、期待が持てました。」

#### 防御および展開、運用性の高さから Umbrella を選定 SD-WAN、AnyConnect VPN とのソリューション連携も評価

システム部 システム企画課 管理グループ（セキュリティ）調査役の丸金正和氏は、Cisco Umbrella を選定した理由について「他のセキュリティソリューションも比較検討しましたが、シスコ製品で統一することで運用面も含め、ソリューションとして一気通貫で取り扱えるメリットを重視しました。Cisco Umbrella はエージェントレスであることから全社への展開および今後のアップデート対応も効率的であること、加えて VPN 製品である Cisco AnyConnect も併用して、状況に応じて使い分けられる点も魅力を感じました。」

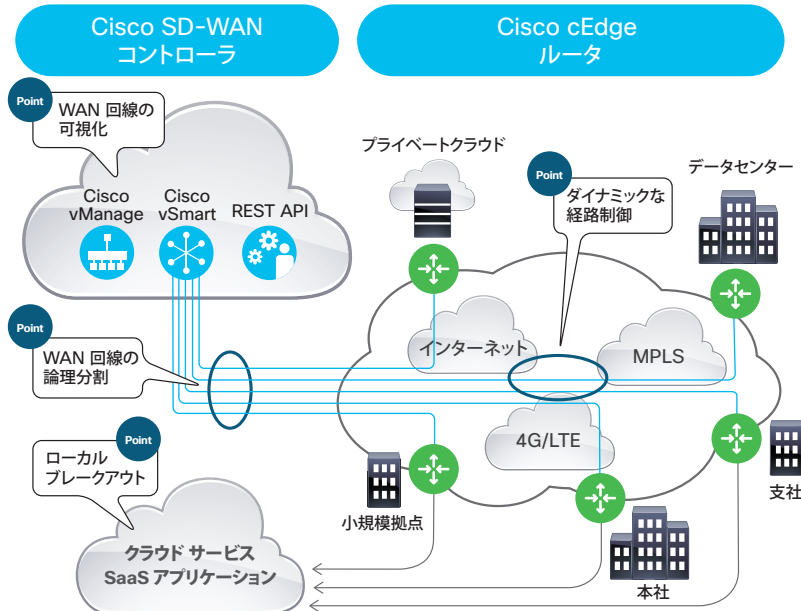
#### PoC により新技術の実用性を実感 仕様も一気に固め、プロジェクトの早期立ち上げに貢献

さらに採用を後押しした大きな要因が、NTT 西日本が実施した PoC\*であったとのこと。八田氏はその効果を「NTT 西日本に早い段階で PoC を実施いただき、要件や課題点の洗い出し、仕様や導入機器の策定もその中で一気に進めました。深い技術検証により新たな技術の実用性を目の当たりにできたことで安心感が得られ、プロジェクトの早期立ち上げが実現したことなど、その効果は非常に大きかったです。その中で、既存のネットワーク環境と次期 IT 基盤をマイクロセグメンテーションにより分割することや、全拠点に展開する際の SD-WAN ルータでの論理分割によるメリットも把握でき、Cisco Umbrella の脅威の検知力と有効性についても、きめ細かく検証しました。」と語ります。

\*PoC：Proof of Concept、概念実証

# Cisco SD-WAN

Cisco SD-WAN は、MPLS、インターネット、4G LTE など、あらゆるタイプの接続で WAN を展開でき、ユーザーエクスペリエンスと WAN 展開の俊敏性を大きく向上させます。また、ユーザーとアプリケーションを安全に接続し、エッジからクラウドまですべてのデータを保護することができます。



## 安定したアプリケーションエクスペリエンス

リアルタイムの分析、可視性、および制御により、クラウドやオンプレミスアプリケーションを最適化して、ユーザーの生産性を向上させます。



## エンタープライズ規模での展開もシンプル

集中型のクラウド管理により、SD-WAN の展開が簡素化され、数千サイトにまたがったポリシー管理が可能になります。



## 適切な場所に適切なセキュリティ

優れた脅威インテリジェンスを駆使して、組み込みあるいはクラウドセキュリティを迅速に展開し、ユーザー、デバイス、アプリケーションを保護します。



## 柔軟性のあるネットワーク

あらゆるユーザー、アプリケーション、クラウドを、柔軟性を維持しながら高度なルーティングで制御できます。

# Cisco Umbrella DNS レイヤでユーザーを最前線で保護するクラウドセキュリティ

Cisco Umbrella は、DNS の名前解決を利用してインターネット上の脅威からユーザーを最前線で防御する、「セキュア インターネットゲートウェイ: Secure Internet Gateway (SIG)」です。本社、拠点、外出先などの場所、VPN の ON/OFF を問わず、あらゆるユーザーとデバイスを保護できる、最も簡単かつ迅速に導入可能なクラウド型セキュア DNS です。

## 業界初の DNS の技術によりインターネット上の脅威を未然に防御

- すべてのプロトコルとポートが、保護対象悪意あるサイトをアクセス前にブロック
- 目的に応じた、柔軟にカスタマイズ可能なアクセスポリシーを設定
- マルウェア (ランサムウェア) 対策にも有効

## 簡単・迅速な導入

- クラウドベースのソリューションのため、追加のハードウェアなどは不要

## 働き方改革に最適

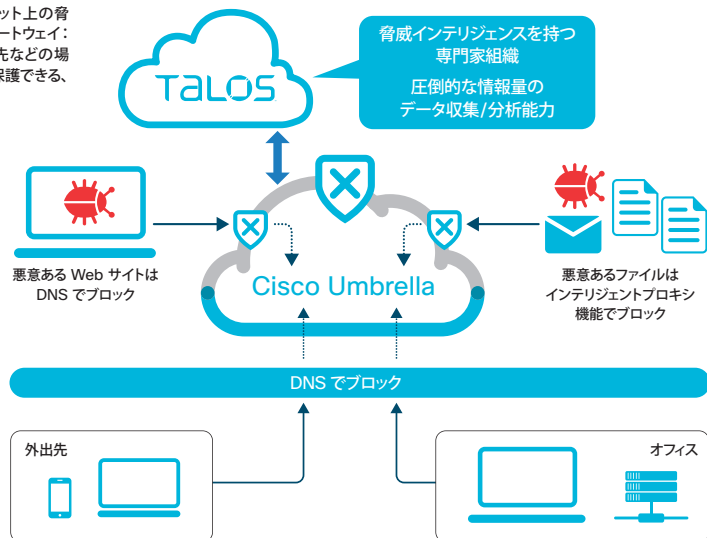
- 社内、社外、VPN 接続の ON/OFF を問わず、あらゆる場所、ユーザー、デバイスを保護

## 業界最高水準の検知率、最新の脅威に対応

- 世界最大級の解析力と情報提供体制を誇るシスコのセキュリティインテリジェンス&リサーチグループ「Cisco Talos」と連携し、常に最新のセキュリティを提供

## インターネットの利用状況を可視化

- 脅威に関するさまざまな情報をグラフィカルに可視化
- 意図せず利用しているクラウドアプリケーションなどの「シャドー IT」も見え化する



Cisco Umbrella は、DNS の設定を変更するだけで簡単に導入でき、LAN を利用するすべての社内ユーザー、リモートユーザーを保護できるクラウドセキュリティ サービスです。お客様側でソフトウェアやデータを更新する手間がかりません。

# 株式会社 北國銀行



## 本店所在地

石川県金沢市広岡 2 丁目 12 番 6 号

## 設立

昭和 18 年 12 月 18 日

## 資本金

26,673 百万円

## 店舗数

105 店(うち出張所1店)、2 海外駐在員事務所  
(上海、バンコク)、マネープラザ 9 店

## 従業員数

2,220 名(うち嘱託・ビジネススタッフ・  
海外現地採用スタッフ 428 名)

## URL

<https://www.hokkokubank.co.jp/>

北國銀行は、昭和 18 年 12 月 18 日、加能合同銀行・加州銀行・能和銀行の 3 行が合併して誕生しました。地域のリーディングバンクとして、「豊かな明日へ、信頼の架け橋を～ふれあいの輪を並び、地域と共に豊かな未来を築きます～」の企業理念のもと、地域のさまざまな活動で、リーダーシップを発揮し、「地域の皆さまに信頼され、愛される銀行」を目指してまいります。

## 結果～今後

### 全店舗への SD-WAN 展開を事実 3 ヶ月間で完了

プロジェクトは 2019 年 6 月よりスタート。機器の調達などを経て北陸三県、東京、大阪、愛知、さらにはシンガポールを含めた全 105 店舗への SD-WAN 展開を事実 3 ヶ月間で完了。2020 年 10 月から利用が開始されました。

これにより同社では Cisco SD-WAN による全拠点からのローカルブレイクアウトが実現。約 2,000 台のクライアント端末は Cisco Umbrella の DNS レイヤセキュリティによる保護に加え、ネットワーク環境やアクセス先に応じて Cisco AnyConnect による VPN も連携利用されています。同社では今回、SIM 搭載の Windows 端末を配布し、行員は PC を立ち上げるだけでいつでもどこでも、接続の手間やセキュリティツールを意識することなく、クラウドを活用した安全な業務が実施可能となりました。新たな IT 基盤では Web 会議やチャットなど遠隔でのコラボレーションも促進され、生産性の向上を実感しているとのこと。八田氏は「こうした展開のしやすさも Cisco SD-WAN のメリットと実感しました。途中、COVID-19 の感染拡大による影響も心配しましたが、NTT 西日本とシスコが密に連携し、プロジェクトを止めることなくスムーズに実施いただけたことに感謝しています。」と語ります。

### 新たなソリューションでさらなる進化を目指す

今後、同社では Cisco Webex Calling による社給スマートフォンの BYOD 化や、Cisco Secure Network Analytics (Cisco Stealthwatch) による振り舞い検知、可視化、また多要素認証 Duo によるゼロトラストへの対応、さらにはエンドツーエンドでのネットワークサービスの品質を監視する Thousand Eyes などのソリューションが検討されています。新谷氏はシスコへの期待を、次のように結びます。「テクノロジーの進化と働き方の変化が激しい中、シスコはミッションクリティカルなネットワークにおける信頼性と実績の高さはもちろん、セキュリティ、コラボレーションも含めた幅広いラインナップと手厚いサポートで、多くの貢献をいただいています。今後も当社はこれまでの考え方に捉われず常に進化を目指していきますので、引き続きの共創に期待しています。」

### その他の詳細情報

Cisco SD-WAN の詳細は [www.cisco.com/c/ja\\_jp/solutions/enterprise-networks/sd-wan/](http://www.cisco.com/c/ja_jp/solutions/enterprise-networks/sd-wan/)、Cisco Umbrellaの詳細は [www.cisco.com/jp/go/umbrella](http://www.cisco.com/jp/go/umbrella) を参照してください。

## シスコ コンタクトセンター



自社導入をご検討されているお客様へのお問い合わせ窓口です。

製品に関して | サービスに関して | 各種キャンペーンに関して | お見積依頼 | 一般的なご質問

### お問い合わせ先

#### お電話での問い合わせ

平日10:00-12:00, 13:00-17:00

0120-092-255

#### お問い合わせウェブフォーム

[cisco.com/jp/go/vdc\\_callback](http://cisco.com/jp/go/vdc_callback)



©2021 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における商標登録または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R) この資料の記載内容は2021年1月現在のものです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>